

第七十四回  
帝國議會  
貴族院

# 軍馬資源保護法案特別委員會議事速記録第七號

昭和十四年三月十六日(木曜日)午前十時  
九分開會

○委員長(伯爵溝口直亮君) ソレデハ是ヨ  
リ委員會ヲ開會致シマス、昨日ニ引續キマ  
シテ主トシ種馬統制法案ニ付テ御質問ヲ  
願ヒマス

○次田大三郎君 種馬統制法案ニ付テデア  
リマスカ

○委員長(伯爵溝口直亮君) 主トシテ種馬  
統制法案デアリマス

○次田大三郎君 私昨日松村君ノ御發言ニ  
關聯シテ質問ヲ致シタノデアリマス、松村  
君ガ鍛鍊競技ニ馬票ヲ發行スルコトヲ許ス  
コトト、地方競馬整理ニ關スル問題トノ關  
聯ニ付テ御話ニナリマシタ所ハ、政府ニ於  
テモ御認ニ相成ルカドウカト云フコトガ一  
ツト、ソレカラ此ノ鍛鍊競技ニ馬票ヲ發行  
スルコトヲ認メラル、其ノ理由ハドウデア  
ルカト云フ點ニ付テ質問ヲ致シマシテ、農  
林、陸軍兩省ノ政府委員カラ答辯ヲ得タノ  
デアリマス、第一ノ點ニ付テハ、大體松村  
君ノ御述ニナリマシタ所ヲ認メラレタヤウ  
ニ伺ヒマシタ、其ノ點ニ付テハ尙後ニ質問  
致シタイト思フノデアリマスルガ、此ノ鍛鍊

馬競走ニ馬票ヲ發行スルコトノ理由ニ付テ  
ノ御説明ヲ承ルト、馬事思想普及、馬事思  
想ノ涵養ト云フヤウナコトガ主タル理由ノ  
ヤウニ伺ツタノデアリマス、其ノ點ニ付テ私  
尙疑問ヲ持チマスノデモウ少シ伺ッテ見タ  
イノデス、其ノ前ニチヨット申シテ置キタ  
イコトハ、昨日此ノ鍛鍊馬競走ニ馬票ノ發  
行ヲ許スト云フコトヲ以テ劃期的ナコトデ  
アルト私申シタノデアリマス、其ノ劃期的  
ト云フノハ、今迄公認競馬デ全國ニ互ッテ十  
一箇所馬券ノ發行ヲ認メテ居ツタモノヲ、此  
ノ鍛鍊馬競走ニ馬票ノ發行ヲ許スト云フコト  
ニナルト、結局全國デ六十箇所公認メラレ  
タ賭博場ガ出來ルト云フコトニナル、十一  
箇所カラ六十箇所ニナルト云フコトヲ以テ  
劃期的デアルト申シタノデアリマスルガ、  
政府委員ノ方デハ、其ノ劃期的デアルト云  
フ言葉ヲ別ノ意味ニオ取りニナリマシテ、  
從來ノ競走ノヤリ方ヲ改メテ鍛鍊馬競走ニ  
シタト云フコトヲ以テ、劃期的デアルト云  
フ風ニオ取りニナツタヤウデアリマスルガ、  
私ノ劃期的ト云フノハサウ云フ意味デナイ  
ト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、是ハ、是  
カラノ御答辯ヲ伺フ上ニ於テ此ノコトヲ申

シテ置クコトガ適當デアルト思ヒマスカラ  
申上ゲルノデアリマス、例ヘバ其ノ馬事思  
想ノ涵養ト云フコトガ、此ノ鍛鍊馬競走ニ  
馬票ノ發行ヲ許ス理由トシテ擧ゲラレテ居  
リマスガ、一體サウ云フコトガ馬事思想涵  
養ノ唯一ノ方法デモナケレバ、又最上ノ方  
法デモナイノデハナイカト云フノガ、私ノ  
疑問ナノデアリマス、馬事思想ノ涵養普及  
ト云フコトハ、要スルニ馬ヲ愛シ、馬ニ親  
シミ、馬ヲ理解スル、サウ云フコトデアラウ  
ト思フノデアリマス、國民大衆ヲシテ馬ヲ  
愛シ、馬ニ親シミ、馬ヲ理解セシムルヤウ  
ニスルト云フコトデアラウト思フノデアリ  
マス、私ハ鍛鍊馬競走デナケレバ馬事思想  
ノ普及徹底ガ出來ナイ、涵養ガ出來ナイト  
ハ思ハナイノデアリマス、寧ロモット適切有  
效ナル方法ガアルノデハナイカ、其ノ一ツ  
ノ例ヲ申シテ見マスレバ、子供ノ時カラ斯  
ウ云フ思想ヲ吹キ込ムト云フコトノ如キハ、  
最モ有效適切ナル方法デアラウト思フノデ  
アリマス、蔣介石ガ排日思想ヲ國民ニ鼓吹  
スルニ當ツテ、先ヅ小學校ノ子供ニ排日思  
想ヲ吹キ込シダ、此ノ排日思想ヲ吹キ込シ  
ダト云フコトハ怪シカラヌコトデアリマス

ガ、先ヅ小學校ノ子供ニ吹キ込シテ國民ノ  
間ニ牢平タル排日思想ヲ植エ付ケタト云フ  
ヤリ方ハ、流石ニ蔣介石ナル哉ト言ハスモ  
ノガアルノデアリマス、「ドイツ」ノ「ヒット  
ラー」ガ「ヒットラー・ユーンゲン」ト云フモ  
ノヲ拵ヘテ、子供ノ時カラ「ナチス」ノ精神  
ヲ吹込シダト云フガ如キモ同巧異曲デアアル  
非常ニ宜イ所ニ目ヲ著ケタヤリ方デアアル  
ト思ヒマス、此ノ馬事思想ノ普及ノ如キモ、  
小學校ノ生徒カラ始メルヤウナコトガ非常  
ニ有效デハナイカト思フノデアリマス、其  
ノ方法ハ小學校ノ生徒ニ馬ヲ見サス、馬ニ  
近ヅキ馬ヲ見、馬ニ親シム機會ヲ與ヘルト  
云フコトデアリマス、今日公認競馬ニ出テ居  
ル所謂騎手ナルモノハ數百人アリマセウガ、  
私ノ承知シテ居ル所ノ騎手ノ大多數ハ北海  
道ノ生レデアアル、北海道ニ生レテ子供ノ時  
カラ馬ト一緒ニ寝起キシテ、馬ト友達ノヤ  
ウニナツテ居リマスカラ、自然ニ大キクナツ  
テ騎手ニナツテ競馬ニ跨ガルト云フヤウ  
ナコトニナツタモノト思フノデアリマス、子  
供ノ時カラ馬ニ親シマスト云フコトニ御工  
夫ニナルト云フヤウナコトガ、馬事思想ヲ  
普及徹底セシメルノニ最モ有效適切ナル方

法デハアルマイカト思フノデアリマス、一體政府デハサウ云フコトヲ御考ニナッテ居ルデアリマセウカ、又御考ニナッテ居ルトスレバドウ云フ方法ヲ御執リニナッテ居ルノデアリマセウカ、ソレヲ伺ッテ見タイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 只今御質問ノ第一點デアリマスガ、鍛錬馬競走ニ優等馬票ヲ發行スルコトヲ認メル理由ト云フコトニ付テノ御答ヲ致シマス、軍馬資源保護法ニ依リマシテ、軍馬ノ資源ヲ保持致シマスル爲ニ、國內保有馬ノ資質向上ヲ圖ル、之ガ爲鍛錬ノ手段トシテニツ致シマス云フコトハ前ニ申上ゲタ通りデアリマス、ソレハ普通鍛錬ハ軍用保護馬ノ全部ニ對シ之ヲ行ヒマシテ、鍛錬競技ハ、普通鍛錬ヲ經タモノデアリマシテ成績ノ優等ナモノニ付テ之ヲ行ハシメ、其ノ鍛錬競技ノ一部ト致シマシテ鍛錬馬競走ト云フモノヲ認メヨウト云フノデゴザイマス、ソレハ何故サウ云フコトヲ認メルカト云フコトニナリマス、軍用保護馬トシテ鍛錬ヲ致シマシタモノノ能力及ビ馴致ヲ審査スル爲必要デアルト云フコトト併セマシテ、只今御話ニナリマシタヤウニ、國民一般ニ對シテ軍馬ノ資質ニ關スル正確ナ認識ノ普及ヲ圖ルト云フ爲ニ必要

デアルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、殊ニ鍛錬馬競走ニ優等馬票ノ發行ヲ認メマスコトハ、一般民衆ヲ吸收スルニ容易ナバカリデナク、彼等ニ眞劍ニ軍馬ニ對スル認識ト云フコトヲ徹底セシムル爲ニ適當デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、尙昨日、此ノ制度ニ依リマシテ新シク馬券ヲ賣ル者ヲ増加スルコトニナルト云フ御話デゴザイマシタガ、ハ私共ノ見方ト致シマシテハ、只今農林、内務兩省令ニ依ッテ認メラレテ居リマ

スル地方競馬規則ニ依ル景品券付入場券ヲ發賣致シマスル競馬場ガ百十六ヲ數ヘテ居ルノデアリマシテ、是ハ一般馬政ノ上ニモ、或ハ社會問題ト致シマシテモ好マシカラザルモノト考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ理由ハ繰返シマスカラ申上ゲマセス、ソレヲ今回ハ異ツク見方ニ於テ、馬政ノ方面ニ於テハ軍馬資源ノ涵養ト云フ見地ニ立ッテ鍛錬ノ審査ヲ致スト云フコト、併セテ是等ニ對スル認識ノ徹底ヲ圖ルト云フ爲ニ行フ、併シナガラ百十六箇所ト云フノガ大體一府縣一箇所以内ニナリマシテ、是ハ軍馬等ノ數ノ不十分ナ所ニハ認メラレナイコトニナルト思ヒマス、北海道ハ三箇所以内ト云フノデアリマスカラ非常ナ減少ニナリマスノデ、却テ今回ノモノハ、從來ノ弊害多キ地

方競馬ノ整理ニナルコトハ是ハ申上ゲル迄モナイコトト考ヘテ居ルノデアリマス、第三ニ、青年或ハ少年ト云フモノニ付テ馬ニ對スル知識、親シミト云フモノヲ持タセルコトハ、馬政上極メテ重要ナコトデアルト云フコトニ付キマシテハ、私モ全然御同僚ノ感ジヲ持ッテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ都會地ノ青年學校等ヲ主ト致シマシテノ馬事教育ト云フコトニ付キマシテハ、私共ノ方ト致シマシテモ出來得ル限り之ヲ致シタイ見込ヲ以チマシテ、十四年度ノ豫算ニハ、少額デハゴザイマスガ之ニ關スル經費ヲ計上致シテ、既ニ御決定ヲ見タヤウナ次第ニナッテ居リマス

○次田大三郎君 私ハ鍛錬馬競走ト云フモノヲ、オヤリニナルコトニ付テハ毫モ異存ハナク結構ダト思ッテ居ルノデアリマス、唯ソレニ馬票ヲ發行スルコトヲ許スコトガ分ラナイト申シテ居ルノデアリマス、只今ノ御説明ニ依リマス、國民大衆ヲ其ノ鍛錬馬競走ニ引ケル、詰リ鍛錬馬競走ヲ見セシムルヤウニスルト云フコトガ一つ、ソレカラ其ノ人達ヲシテ鍛錬馬ト云フモノニ付テ色々興味ヲ持タセ理解ヲ持タシムルコトガ第二ノ理由ダト云フヤウニ御説明ニナッテ居リマス、其ノコトハ後カラモウ一度繰返シテ

質問ヲ致シタイト思ヒマスルガ、第三ノ青少年ニ馬ニ關スル思想ヲ吹キ込ムト云フコトニ付テ、其ノ趣旨ニハ全然同感ダ、而シテ今度青年學校デ子供ヲ馬ニ乗セルヤウナコトニシテ、其ノ經費モ取ッテアルト云フ御説明デアリマスガ、私ハ子供ノ時カラ馬ニ關スル思想ヲ吹キ込ム爲ニハ、出來ルダケ澤山ノ機會ニ馬ニ接近セシムル、馬ヲ見セシムル、馬ニ親シマシムルト云フコトガ必要ダト思フノデアリマスルガ、今日公認競馬ハ無論ノコト、地方競馬ニ於キマシテモ、子供ヲ連レテ行ッテ見セルコトガ出來得ナイノデアリマス、私共實ハ自分ノコトヲ申上ゲテ其ダ恐縮デアリマスガ、馬ハ大變好キデアリマス、自分ノ子供ヲ公認競馬ヘ連レテ行ッテ競馬ヲ見セヨウカト思フコトハ幾度カアルノデアリマス、併シナガラ連レテ行ク爲ニハ第一ニ入場料ヲ拂ハナケレバナラス、五圓ト云フ入場料ヲ拂ハナケレバナラス、子供ノ一ツノ娛樂ノ爲ニ五圓ト云フ金ヲ拂ヒ得ル人、又拂フ意思ヲ持ツ親ハ一體何人デアリマセウカ、先ヅ無イト思フ、餘程金ノ有リ餘ッテ居ル人デナケレバサウ云フコトハシナイ、假ニ子供ニ馬ノコトヲ吹キ込ムコトハ非常ニ重要デアルカラ五圓出シテ宜シイトシマシテモ、公認競馬ヘ連レ

テ行ッテ競馬ヲ見セヨウカト思フコトハ幾度カアルノデアリマス、併シナガラ連レテ行ク爲ニハ第一ニ入場料ヲ拂ハナケレバナラス、五圓ト云フ入場料ヲ拂ハナケレバナラス、子供ノ一ツノ娛樂ノ爲ニ五圓ト云フ金ヲ拂ヒ得ル人、又拂フ意思ヲ持ツ親ハ一體何人デアリマセウカ、先ヅ無イト思フ、餘程金ノ有リ餘ッテ居ル人デナケレバサウ云フコトハシナイ、假ニ子供ニ馬ノコトヲ吹キ込ムコトハ非常ニ重要デアルカラ五圓出シテ宜シイトシマシテモ、公認競馬ヘ連レ

テ行ツテ、アスコデ紳士淑女若シクハ紳士淑女  
女ラシイ顔ヲシテ居ル人ガ馬券ヲ買ツテ、血  
眼ニナツテヤツテ居ル有様ヲ子供ニ見セル氣  
ニハ、ドウシテモナレヌノデアリマス、馬  
券ヲ買フ爲ニ馬券ヲ賣出ス口へ殺到シテ居  
ル有様、若シクハ拂戻金ヲ受取ルガ爲ニ其  
ノ受取ル口へ殺到シテ居ル有様、或ハ自分  
ノ賭ケタ馬ガ負けタカラト云ツテ悲鳴ヲ揚  
ゲテ居ル盛装シタ婦人ノ有様ナント云フモ  
ノハ、ドウシタツテ子供ニ見セルコトガ出來  
ナイノデアリマス、私ノ考デハ、セメテ鍛  
鍊馬競走ダケハ子供ニ見セルヤウニ願ヒタ  
イ、全國デ一府縣一箇所以内ト云フコトデ  
アリマスガ、是ハモウ多々益々辨ズルノデ、  
澤山ノ所デ競馬ヲオヤリニナツテ、鍛鍊馬競  
走ヲオヤリニナツテ、ソレヲ出來ルダケ多數  
ノ子供ニ見セルヤウニスルト云フコトガ、  
目標トシテ居ラレル馬事思想ノ普及ニハ最  
モ有效適切ナ方法ヂヤナイカト思フノデア  
リマス、昔カラ鎮守ノ祭ニ馬ヲ走ラセテソ  
レヲ見ルト云フヤウナコトモ致シテ居リマ  
ス、小學校ノ教員ニ話ヲ付ケテ、日曜日ナ  
ドハ隊ヲ組ンデ、學校ヲ擧ゲテ、自分ノ村カ  
ラ出テ居ル鍛鍊馬ノ參加シテ居ル鍛鍊馬競  
走ヲ見セニヤルト云フヤウナコトハ、非常  
ニ有效ナコトダト考ヘルノデアリマスガ、

併シ鍛鍊馬競走ニ馬票ヲ發行サル、ト云フ  
コトニナリマス、到底其處へ子供ヲ連レ  
テ行クト云フ教育者ハナイグラウト思フノ  
デアリマス、子供ノ時カラ馬ニ親シマセル  
コトガ必要デアルト云フ趣旨ニ同感ダト云  
フ話デアリマスルガ、此ノ鍛鍊馬競走ニ馬  
票ヲ付ケルト云フコトハ、要スルニ子供ニ  
鍛鍊馬競走ヲ見セナイト云フ御積リト解ス  
ルノ外ナイノデアリマス、此ノ位矛盾シタ  
コトハナイ、鍛鍊馬競走ハ非常ニ結構ナコ  
トデアリマス、私共ハ出來ルダケ多クノ機  
會ニ子供ニ之ヲ見セテ馬事思想ノ普及ヲ圖  
ルガ宜イト思フノデアリマスガ、却テ逆ニ  
ナルヤウナコトヲナサラウト云フノハドウ  
云フノデアリマスカ、此ノ點ヲ一ツ……  
○政府委員(中村明人君) 只今ノ御質疑ト  
前ノ御質疑ト二ツ併セマシテ、陸軍方面  
ノ考ヘテ居ルコトヲ御答へ申上ゲタイト思  
ヒマス、第一番ニ、昨日松村サンノ縷々御  
述ニナリマシタ地方競馬ト馬券トノ件デゴ  
ザイマス、是ハ私共理論トシテハサモアル  
コトト考ヘルノデアリマス、併シナガラ之  
ヲ現在實行ニ現ハシ、如何ニ之ヲ整理シテ、  
此ノ社會ノ情勢ト今日ノ必要トカラ如何ニ  
之ヲ運用シ實施ヲシテ行クカト云フコトニ  
付キマシテハ、矢張りソコニ階梯ガアリマ

シテ、一遍ニ高飛ビハ私共出來ナイノデア  
リマス、又ソレヲスルノガ名政治デハナ  
イ、又名方法デハナイト考ヘテ居リマス、  
第一問ニ付キマシテノ私共ノ考ハ左様デゴ  
ザイマス、第二問ノ鍛鍊馬競走ノ主ナルモ  
ノ、之ニ馬券ヲ賣ルト云フコトガ馬事思想  
ノ普及デアルト云フヤウニ昨日御認識ニ  
ナツタヤウニ伺ツテ居リマスガ、是ハ左様バ  
カリデハナイノデアリマシテ、此ノ點ハ補  
足ヲ申上ゲタイト思ヒマス、次ニ劃期  
的ト云フコトニ付テ誤解ガアツタト云フヤ  
ウナ御話デアリマスガ、私ハ誤解シテ受ケ  
テハ居リマセス、是ハ後程又御説明ヲ願フ逐  
ウテ申上ゲマス、只今ノ青少年ノ件、是ハ全  
ク思想ハ同一デアリマシテ、私共モ百姓家  
ニ生レテ子供ノ時カラ馬ニ親シシ而モ今日  
迄馬ト離レズニ居ルノデアリマス、此ノ所  
以ヲ以チマシテ、寧ろ御注意ヲ受ケル迄モ  
ナク此ノ點ハヤツテ居リマス、如何ニ之ヲ  
我々ハ考ヘテ實行シテ居ルカト云フコトヲ  
申上ゲ、而シテ鍛鍊馬競走ニ是ガアルト云  
フコトニ付テ御納得ノ行クヤウニ申上ゲタ  
イト思ヒマス、先ツ第一番ニ是ハ鍛鍊馬競  
走ニ馬券ヲ賣ルト云フコトヲ申上ゲルニ  
ハ、寧ろ劃期的ト云フ方カラ申上ゲタ方ガ  
御分り易イダラウト思ヒマスカラ申上ゲタ

イト思ヒマス、此ノ軍馬資源保護法案ハ劃  
期的ノ法案デアツテ、私共ハ一日モ早く之  
ヲ實現シタイト云フコトハ、軍隊ハ勿論、  
總テノ馬政ニ關係ノ者ハ之ヲ熱望シテ居ル  
ト思フノデアリマス、一日一刻モ是ガ早く  
成立ツト云フコトガ、此ノ劃期的法案ト相  
照シマシテ、我方國民殊ニ戰場ニ居ル將兵  
ノ熱望シテ居ル所デアリマス、此ノ劃期的  
ノ法案デアルト云フコトハ、モウ御認識ヲ  
賜ツタヤウニ今申サレマシタノデ誠ニ是ハ  
結構ダト思ツテ居リマス、然ルニ一箇所  
ノ馬券ヲ各府縣四十數箇所ニ擴張シタ、是  
ハ私共カラ申シマスレバ、劃期的ノ改正デ  
アツテ是亦大イニ此ノ點ハ認メテ戴イテ、  
寧ろ功績ヲ賞讃シテ戴キタイ位ニ我々ハ  
思ツテ居ルノデアリマス、言葉ヲ繰返シマ  
セスデモ、此ノ前ノ速記録ヲ御覽戴キマス  
レバ能ク分ルコトデアリマス、百十數箇所  
ノアノ亂脈シタル地方競馬ヲ、如何ニシテ  
政府ハ之ヲ整理スルカト云フ問題ニ直面シ  
タト致シマシテ、ドウ致シマス、ソレハ唯  
言葉デ、馬券ヲ總テ廢止シテシマヘバソレ  
デ宜イヂヤナイカ、命令一本デ行クト斯ウ  
云フ御考モアルカト思ヒマスガ、ソレハ併  
シ言フベクシテ行ハレナイコトデゴザイマ  
ス、又サウ云フコトデ現ニ相剋摩擦ヲ起シ

テハ、此ノ非常時ニソレガ爲政者ノヤルコトデアアルカドウカ、茲ニハ自ラ順序方法ト云フモノガアル、ソコニ偶、此ノ劃期的ノ軍馬資源保護法案ナルモノガ出來マシテ、之ニ地方競馬ヲ吸收シテ、地方競馬ト云フモノハ其ノ實體ヲ實ハ失ツテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ徹底ハ致シマセスガ、是ハ鍛鍊馬競走トカ、鍛鍊馬競技トカ、今地方競馬ニ付テ非常ニ其ノ弊害ヲ認メテ居ル其ノ除去ノ爲ニ、名迄實ハ變ヘタノデアリマス、併シシナガラ論者ハ申スデゴザイマセウ、然ラバ何故馬券ヲ賣ツタカ、馬券ヲ賣ルコトヲ認メテ居ルカト云フコトノ一點ダト私ハ思ヒマス、而シテ此ノ一點ハ、急速ニ今全部ヲ廢シテ止メルガ宜イカ、或部  
分ニ於テ之ヲ殘シテ、而シテ社會ノ情勢ト地方馬鍛鍊ノ實績ヲ見テ、徐々ニ之ヲ改正スルガ宜イカト云フコトノ議論ニ、是ハ決定スルドラウト思ヒマス、寧ロ其ノ後者ノモノヲ適當ト我々ハ信ズルノデゴザイマス、デアリマスカラ鍛鍊馬競技ニ於キマシテモ、馬券ト云フモノヲ最後ノ一ツノ形式デ、鍛鍊ノ中ノ一ツノ部分トシテ殘シテ居ル譯デゴザイマス、此ノ故ニ私共カラ申シマシレバ、寧ロ地方競馬ハ劃期的ニ之ニ依ッテ改メ、我が國ノ競馬界ハ軍馬資源保護法案

ガ出タ爲ニ從來ノ害ガ非常ニ少クナル、此ノ點ハ松村サンノ特ニ明瞭ニ御指摘ニナツテ下サツタ點ドラウト思フノデアリマス、デアリマスカラ馬券ト云フモノハサウ云フ意味ニ於テ殘サレタ、併シシナガラ是ハ鍛鍊馬競技ノ中ノ而モソレハ限ラレタル軍用馬ノ一部ニ附キマシタ終末ノ一ツノ競技デアアル、ソレニ現在之ヲ殘スガ適當ト認メ殘シタ、何故ソナラ適當ト思フカ、是ハ此ノ前申上ゲマシタ、尙補足シテ申上ゲマスレバ、軍馬ト雖モ、中間種ニ此ノ度改正ヲ致シマシタガ、此ノ中間種デモ無論各種ノ階梯ハゴザイマスガ、戰場ノ所謂戰機ノ熟シタル一刻ヲ爭フ場合ニ於キマシテハ輕捷ナル能率ヲ要求セネバナラス、恰モ輕種ニ猛烈ト襲歩ヲヤラセマシテ其ノ能力ヲ最高潮ニ發揚スルト同ジヤウニ、此ノ中間種ニ於キマシテモ、戰局ノ必要ニ於キマシテハ、一瞬ニ砲車ヲ山上ニ引上ゲ、或ハ一瞬ノ間ニ或要點ヲ通過スルト云フヤウナ、局限シタル範圍ニ於キマシテハ極度ノ能率ヲ要求スルコトガアリマス、サウ云フヤウナ場合ガアルト致シマシタナラバ、此ノ鍛鍊馬ノ或一時期ニ於キマシテ、所謂馬券付ノ優良馬競技ヲヤツテ、極度ニ馬ノ能力ヲ眞劍ニ試ス、即チソコニ一定ノ馬券ト云フモノノ所謂物質的慾

カラ、仔細ニ自己ノ六感神經其ノ他全能力ヲ働カシテ此ノ視察ヲヤルト云フコトガ、一般競馬ニ於ケルト略、同一ナル事實ヲココデ認メル、斯ウ云フヤウナ必要モアルノデゴザイマス、尙細カキコトハ色々ゴザイマセウガ、先ヅ軍ト致シマシテハソナヤウナ點ヲ以テ此ノ馬券ト云フコトニモ御同意イノハ此ノ青少年ノコトデゴザイマス、軍ト致シマシテハモウ當然此ノ點ニ著目致シマシテ、此現在ノ青少年ガ適當ナ時期ニナツテ、馬ヲ扱ヒ馬ノ改良ニ携ハルヤウナ時期ニナリマシテ、モウ馬券ト云フモノハ必要ナクナルコトヲ我々ハ希望シテ居ルノデアリマスガ、今日直グ青少年ノ教育ニ馬事ヲ深く入レルカト云ツテ直チニ廢スルカハ先程申マシタル時期ト云フ問題ガ、相當此ノ實行ノ上ニ、於テハ考ヘラレネバナラスト云フコトト相關聯シテ居ルノデアリマス、而シテ如何ナルコトヲ現在シテ居ルカト申シマスレバ、先般モ上野ニ軍馬六十頭ヲ出シマシテ、一回十錢デ實費デ一日間地方ノ少年ニ乘セマシタ所ガ、非常ナ歡喜ト歡迎トヲ以テ迎ヘラレタ、又先般ノ紀元節ニ於キマシテハ街頭行進ヲシマシタ、此ノ時ノ東京市ノ人ノ出タ數ト云フモノハ最近ノ「レコード」デ

アツクト云フコトデアリマス、又軍馬ヲ小學兒童ニ兎モ角モ接近セシメ、又ハ騎乘セシメル機會ヲ得ルガ爲ニ、各「パート」ニ之ニ所要ナ材料ヲ陳列セシメルトカ、其ノ他我々ハ是カラ百般ノ施設ヲ講ジテ行キタイト思ツテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテハ十分只今ノ次田委員ノ御主張ト私共ハ全ク一致ラシテ居リマスノデ、御指摘ノ點ニ一年一年副ウテ行キマシテ、而シテ又一年々此ノ鍛鍊馬競技ト云フモノガ御指摘ノヤウナ方向ニ進ムコトヲ考ヘテ居ル者デアリマス、而シテソナラ鍛鍊馬競技ヲ青少年ニ見セスト云フノハ非常ニ考ガ適當デナイト云フヤウナ御指摘デゴザイマシタガ、是ハ最後ノ最能力ヲ出シマス時ノ所謂馬券付ノ競技ハ是ハ或ハ見セ得ラレヌデゴザイマセウガ、其ノ他ノ競技ハ、月ニ例ヘバ二回ヤル所ノ運動ニ致シマシテモ、又其ノ準備ノ競技ニ致シマシテモ、地方青年ガ馬ニ乗り、之ニ接スル機會ハ非常ニ多クナツタノデアリマス、事實現在ヤツテ居リマス状態ヲ見マシテモ、私共ハ非常ニ此ノ馬事思想ノ青年ニ普及セラレツ、アルコトヲ喜ンデ居ルノデアリマス、デアリマスルカラ、軍馬資源保護法ノ鍛鍊ト云フ點カラ見マシテモ、今日青年ニ馬ガ接シテ居ルト云フコトハ非常ナモ

ノデア、唯遺憾ト申シマスレバ、今御指  
摘ノ最後ノ競馬ト云フモノガ見ラレヌダケ  
デゴザイマシテ、是モ逐次漸ヲ遂ウテ進  
デ行クベキモノト私共ハ考ヘテ居ルノデゴ  
ザイマス、大體ニ於キマシテ此ノ點ハ御趣  
旨ト一致スベキモノデハナイカト考ヘテ居  
ルノデアリマス、以上農林御當局ノ御説明  
ト相加ヘマシテ、軍部カラ見テ居ル所ノ大  
體ノ要旨ヲ御説明申上ゲタ積リデゴザイマ  
ス

○次田大三郎君 問題が多岐ニ互リマス

大變ニ混雜シテ參リマスカラ、一ツノ  
質問ニ對シテ一ツノ御答辯ヲ得タイト  
思ヒマス、公認競馬並ニ鍛鍊馬競走ニ馬券  
若シクハ馬票ノ發行ヲ許ス理由ハドウデア  
ルカト云フコトニ對シテ昨日伺ヒマシタ所  
ハ、馬事思想ヲ涵養普及セシムルト云フ風  
ニ伺ツテ、其ノ點デ、是ハ少クトモ一番肝腎ナ  
青少年ノ間ニ馬事思想ヲ涵養普及セシムル  
手段ニナラヌデヤナイカト云フコトヲ、只  
今質問致シタノデアリマシテ、是ハ遺憾ナ  
ガラ子供ニハ見セラレヌモノダト云フ御答  
辯ヲ得タノデアリマス、只今補足シテ御説  
明ニナリマシタ所ニ依リマス、公認競馬  
若シクハ此ノ鍛鍊馬競走ニ馬券、馬票ノ發  
行ヲ許スト云フ第二ノ理由トシテ、馬券ヲ

發行サスト眞劍ニ競走ヲスルカラ、馬券若  
シクハ馬票ヲ發行セシムルモノダト、斯  
ク分ラナイノデ今一應御説明ヲ願ヒタイノ  
デアリマス、眞劍ニ走ルト云フノハ、馬主  
若シクハ騎手が其ノ馬ヲ眞劍ニ走ラセルノ  
デアリス、馬主若シクハ騎手ハ賞金ヲ戴ク  
ノダト思フノデアリマス、無論馬主若シク  
ハ騎手モ馬券又ハ馬票ヲ買フコトハ出來ル  
デアリマセウ、併シナガラ馬券若シクハ馬  
票ヲ買フ大衆ハ、馬主デモナケナレバ騎手  
デモナイノデス、其ノ連中ハ唯馬ヲ走ッテ居  
ルノヲ見テ、ソレニ金ヲ賭ケテ損得ヲスルト  
云フダケデアアルノデアリマス、其ノ馬券若  
シクハ馬票ヲ發行スルコトガ、馬主若シク  
ハ騎手ヲシテ眞劍ニ馬ニ鞭ヲ入レサセルコ  
トニナルト云フ其ノ關係ヲ今一應御説明ヲ  
願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御質問ハ恰

モ公認……公認ト申シマスカ、競馬法ニ謂  
フ競馬ノ場合ト同様ナ私共ハ觀念ヲ持ッテ  
居ルノデアリマシテ、眞劍ニソレニ金錢ヲ  
賭ケマシタ者ガ看視ヲ致シテ居ルノデアリ  
マスカラ、其ノ競走ヲ致シマスルモノノゴ  
マカシ的ナ競走ガ出來ナクナリマシテ、本  
當ノ能力ノ審査ト云フコトニ付キマシテハ、

極メテ公平ナ嚴正ナ審査ガ出來ルヤウニナ  
ル所以デアルト考ヘテ居マリシ  
○次田大三郎君 話ハ細カクナルノデスガ  
ソレハ賞金ヲウントハズンデ澤山オ出シニ  
ナレバ、馬主ナリ騎手ナリガ眞劍ニ競走ヲ  
スルト云フコトニナルノデハナイカ、見物  
人ガ非常ニヤカマシイカラ眞劍ニ走ルノ  
ダト云フコトハ、ドウモハッキリ腑ニ落チナ  
イノデアリマスガ、今一應御説明ヲ願ヒタ  
イ

○政府委員(荷見安君) 是ハ次田サンナゾ

ハ餘程御承知ノコトト思ヒマスガ、馬券ヲ  
發行スルコトヲ止メマシテ、競馬ヲ致シテ  
居リマシタ時ニハ、非常ニ競走者ノ間ニモ  
眞劍味ガナクテ變ナモノデアッタト云フコ  
トヲ私共ハ承ッテ居ルノデアリマス、矢張り  
金錢ヲ賭ケマシタ者ガ熱心ニ看視シテ居ル  
ト云フコトガ、其ノ競走ヲ眞劍ナラシメル  
一ツノコトニナルト考ヘテ居リマス  
○次田大三郎君 私ハ只今ノ御説明ハ腑ニ  
落チナイ、分ラナイノデアリマス、併シ是  
ハ何度繰返シテモ同ジ御答辯デ、結局私ニ  
ハ今ソレヲ理解スル能力ガナイモノト諦メ  
マシテ、次ノ質問ニ移リマス、私ノ考デハ  
公認競馬デモ、今度ヤラレル鍛鍊馬競走デ  
モ大勢ノオ客サンヲ引キ付ケルコトハ引キ

付ケマスルガ、其ノ人達ノ間ニ馬事思想ヲ  
注入シ、涵養スルト云フコトニハ、餘リ役  
ニ立タヌノデナイカト云フ疑問ヲ持ッテ居  
ルノデアリマス、成ル程中ニハ公認競馬ヲ  
見、鍛鍊馬競走ヲ見ニ行ク人ノ一部分ニハ、  
ソレヲ見ルコトニ依ッテ馬ニ興味ヲ感ジ、馬  
ヲ愛シ、馬ニ親シムヤウニナル人モアリマ  
セウ、併シ大多數ハソノ馬ニ親シミ、馬  
ヲ愛スルト云フヤウナ考ヲ以テ行キモシナ  
イシ、又競馬ヲ見ルコトニ依ッテサウ云フ心  
持ニナルモノデヤナイト思フノデス、數年  
前私、東京競馬ヲ見ニ行ッタコトガアリマ  
ス、大分大キイ競走デ澤山ノ賞品ノ懸ッテ居  
ル一ツノ競走ニ一著ヲ占メタ馬ガ、意氣揚々  
トシテ歸ッテ來タ、サウシマスとサウ云フ際  
ニハ何時モアルヤウニ、馬主ガ出テ行キマ  
シテ、其ノ馬ノ轡ヲ取ッテ寫眞ヲ撮ラセマ  
ス、ソレヲ私ハ見テ居ッタ、處ガ其ノ馬主ガ  
オッカナビックリデ馬ノ口ヲソット取ッテ居ル、  
馬主ト云フモノハ本當ニ馬ヲ愛シ、馬ニ親  
シム人デナクチヤナラヌト思フノデスガ、  
何萬圓ト云フ、マア其ノ時分ハ何千圓デス  
ガ、何千圓ト云フ金ヲ出シテ馬ヲ買ッテ、サ  
ウシテ月々何百圓ト云フ金ヲ出シテ馬ヲ育  
テ、サウシテ競馬ニ出シテソレガ一著ヲ占  
メル、處ガ其ノ馬主ハ、其ノ馬ノ口ヲ持ッテ

居ッタ有様カラ判断スレバ、恐ラク其ノ勝ッ  
迄ハ馬ヲ撫デタコトモナイグラウ、馬主ニシ  
テ然リデス、況ヤ其ノ行ッテ競馬ヲ買フ人、  
馬券ヲ買フ人ハ例ヘバ待合ノ内儀サント  
云フヤウナ人モアリマセウ、ソコヲノ藝者  
ト云フヤウナ人モアリマセウ、サウ云フヤ  
ウナ人達ガ馬ヲ愛シ馬ニ親シムト云フヤウ  
ナ考ヲ、此ノ競馬ヲ見ルコトニ依ッテ起スト  
云フコトハドウシテモ考ヘラレナイ、大多  
數ハ馬ヲ骰子ノ代リト考ヘテ居ルノデアリ  
マス、骰子ヲ轉バシテ勝負ヲ付ケル、其ノ  
博奕ノ道具ト考ヘテ居ルノデアリマス、博  
奕ノ道具ニ對シテ親シミヲ持チ、ソレヲ愛  
シ、ソレヲ理解スルト云フヤウナコトハド  
ウシテモ考ヘラレヌコトナノデス、ソレニ  
依ッテ公認競馬若シクハ今度出來マス鍛鍊馬  
競走ニ馬券、馬票ヲ發行シテ、ソレニ吸付ケ  
ラレテ見ニ參リマス大多數ノ人ノ間ニハ、  
政府當局ノ豫期シテ居ラレルガ如キ馬事思  
想ノ涵養ト云フガ如キコトハ、目的ヲ達シ  
ナイモノダト私ハ思フノデアリマスルガ、  
政府ノ方デドウ云フ風ニ御考ニナリマスカ、  
伺ヒタイト思ヒマス

ザイマシテモ、競馬ニ親シンデ居リマス人  
ガナカノ馬ニ關スル知識ガ深クテ色々ナ  
方面カラ研究シテ居ル人モアルヤウニ私ハ  
承知致シテ居リマス、併シナガラ私共ト致  
シマシテハ、自分ガ金ヲ出シテ馬ノ勝負ニ  
損得ヲ賭ケル、ソレハ何デアアルカト云フト、  
何シロ自分ガ色々研究シナケレバ是ハ分ラ  
ヌノデアリマスカラ、馬ノ血統デアアルカ、  
體格デアアルカ、馬見所ヘ持ッテ來マシタ時  
ノ狀況デアアルカ、或ハ競馬場ノ狀況デア  
ルトカ、色々ナコトヲ十分研究シマシテ馬  
券ヲ買フモノト思フノデアリマス、何モ知  
ラナケレバ殆ド買ヒ得ナイト思フノデアリ  
マスガ、ソレハサウ云フ者モナイトハ申上  
ゲラレナイト思フノデアリマスルガ、兎ニ  
角馬券ヲ買フト云フコトハ自分ノ金ヲ出シ  
テ行クノデアリマスカラ、眞劍ニ馬ノ判定  
ヲスル、判定ヲシマス爲ニハ馬ニ對スル十  
分ノ研究モスル、研究致シテ居ル中ニハ知  
識ガ普及サレマシテ、馬ニ對スル親シミモ  
出テ來ルモノト、斯様ニ私ハ考ヘテ居ルノ  
デアリマシテ、競馬ヲヤリマシテモ馬事知  
識ノ普及ニハ役ニ立タヌモノトハ考ヘテ居  
ラヌノデアリマス

ノ方ニ向カナイトハ申シマセヌ、御話ノ如  
ク自分ノ賭ケタ馬ニ勝タシテ儲ケタイ爲ニ  
ハ、或ハ其ノ系統ヲ調べルトカ、或ハ今迄  
ノ成績ヲ調べルトカ云フヤウナコトハ致ス  
人ガアルコトハ今答辯ノ通りデアラウト思  
フノデアリマス、併シナガラサウ云フコト  
ヲ致シマシテモ、要スルニ骰子ノ大キサガ  
幾ラ位ガ一番轉ガスノニ適當デアアルカト云  
フコトヲ研究スルノト同ジデアリマシテ、  
馬ニ敬意ヲ表シ、馬ヲ愛スル、馬ニ親シム  
ト云フヤウナコトハ凡ソ距離ガアルモノ  
ト私ハ思フノデアリマスガ、是以上ハマア  
意見ノ相違ト云フコトニナリマセウカラ此  
ノ問題ハ此ノ程度ニ止メマシテ、最後ニ地  
方競馬トノ關係、地方競馬ト鍛鍊馬競走ト  
ノ關係ニ付テモウ一應承ッテ置キタイ、其ノ  
前ニ先ヅ地方競馬ト云フモノニ對スル私共  
ノ立場ヲ申上げマシテ、御所見ヲ承リタイ  
ト思ヒマス、此ノ地方競馬ト云フモノハ、  
昨日モ松村君ノ指摘サレマシタ如ク脱法行  
爲ナノデアリマス、刑法ハ賭博ヲ禁ジテ居  
ル、其ノ禁ジテ居ル賭博若シクハ賭博類似  
ノコトヲ許スノニハ、法律ヲ以テシナケレ  
バナラヌコトハ申ス迄モナイ、茲ニ於テ競  
馬法ト云フ法律ヲ設ケマシテ、全國ニ互ッテ  
十一箇所ヲ限ッテ賭博ヲ許シテ居ルノデア

リマス、然ルニ何時ノ頃カラデアリマスカ、  
内務省令農林省令ヲ以テ地方競馬ト云フモ  
ノヲ認メラレタ、而シテ賭博ヲ何トカ云フ  
名義デ以テ公認セラレテ居ルノデアリマス、  
併シハ帝國議會ノ者ハ知ラヌコトナノデ  
アリマス、我々ハ未ダ曾テ地方競馬ト云フ  
モノヲ全國百何箇所設ケマシテ、其處デ賭  
博ヲヤルト云フコトニ贊成シタ覺ハナイノ  
デアリマス、サウ云フ法律案ヲ議決シタク  
トハナイノデアリマス、政府ハ勝手ニソナ  
コトヲシテ、サウシテ取締ヲヤッテ居ナイ、  
サウ云フコトニ歸著スルノデアリマス、我々  
ハ全國ニ百數箇所ノ地方競馬ガアッテ、其處  
デ賭博類似ノコトガ現ニ行ハレテ居ル、其  
ノコトヲ既成事實ナリトシテソレデ以テ我  
我ニ、此ノ鍛鍊馬競走ニ優等馬票ヲ認メル  
コトガ改善ニナルノダカラ贊成シロト言ハ  
レテモ、我々ニサウハ參ラスト申サナケレ  
バナラヌト思ヒマス、我々ハサウ云フコト  
ニ贊成シタ覺ハナイ、知ラヌ間ニサウ云フ  
コトヲヤッテ、サウシテ政府當局ガ法律ノ命  
ジテ居ル所ヲ怠ッテ取締ヲシナカッタト云フ  
コトデアアル、私ハ今日國民トシテ最モ重キ  
ヲ置イテ考ヘナケレバナラヌコトハ、國憲  
ヲ重ンジ國法ニ違フコトデアラウト思ヒマ  
ス、然ルニ從來ノ農林當局、内務當局ガ其

○政府委員(荷見安君) 御考ノヤウナ見方  
モソレハ一ツノ御見解デアラウト考ヘマス  
ガ、只今御指摘ニナリマシタ階級ノ人デゴ

○次田大三郎君 私モ競馬ヘ行く人ガ一人  
モソレニ依ッテ馬事思想ノ涵養ト云フコト

ノ國法ニ遵ハナカッタ、國法ノ命ズル所ヲ行  
ハナカッタ、サウシテ地方競馬ト云フ色々ナ  
弊害ノアルモノヲ茲ニ出來シテ、ソレヲ以  
テ我々ニ、ソレヲ整理スルンダカラ其ノ數  
ヲ少クスルノダカラ善政デアライカ、手柄  
デハナイカト言ハレルノハ、我々ノドウシテ  
モ腑ニ落チヌノデアアル、其ノ點ヲ御説明願  
ヒマス

○政府委員(荷見安君) 只今御話ノ通りニ

地方競馬ハ内務、農林兩省令ヲ以テ認メラ  
レテ居ル制度デアリマス、併シ兩省令ト雖  
モ私ハ國法デアルト考ヘテ居リマス、其ノ  
法ト云フ意味ガ、法律デアリマセヌデモ私ハ  
法規デアルト考ヘテ居リマス、法規ヲ守ル  
ト云フコトハ國法ヲ守ル意味デアルノデハ  
ナイカト考ヘマス、併シ是ハ私ノ考ガ或ハ  
ドウデアアルカ、私ダケハ斯様ニ考ヘマス、  
荷モ兩省令ヲ以テ認メラレテ居ルモノデア  
リマスノデ、是ハ長イ間ノ既ニ歴史ヲ見テ  
居ルノデアリマス、ソレヲ現在ノ既成事實  
デアルト認メナイ譯ニハ行カヌモノト考ヘ  
テ居リマス、從ッテ之ヲ整理致シマスコトハ  
異常ナル政治デアルト先程陸軍ノ政府委員  
モ言ハレタノデアリマスガ、私共モ左様ニ  
考ヘテ居リマス

○政府委員(中村明人君) 私カラ一言申上

ゲマス、唯今ノ御話ニ依リマス御認ニナ  
ラヌモノヲ勝手ニ國家ガ、國家ト謂ヒマス  
カ私ハ法理論ハ知リマセヌガ、ヤラシテ居  
ル、ソレヲ此ノ法デ整理セシメルト云フハ  
吾々ノ承服出來ナイ所デアアル、斯ウ云フ  
御話デアリマス、ソレデ間違ハナイノデゴ  
ザイマスカ、一應其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイ  
ト思ヒマス

○次田大三郎君 只今政府委員カラ命令モ

亦法規デアアル、國法デアアル、斯ウ云フ御答  
辯デアリマシタ、先ヅ其ノコトニ關スル見  
解カラ申上ゲマシレバ第二ノ御質問ハ自ラ  
御了解ニナルト思ヒマス、私ノ申シマスル  
ノハ、刑法ハ賭博ヲ禁ジテ居ル、デ内務農  
林兩省令ガ規定シテ居ル所ハ、ソレガ其ノ  
通りニ行ハレマスナラバ恐ラク賭博デハナ  
イト云フ見解デアノ省令ガ出タコトト了解  
致シマス、デアアルカラ當局者ハソレガ賭博  
デナイ限度ニ十分取締ヲナサルベキモノト  
思フノデアリマス、刑法ハ賭博ヲシテ居ル  
者ニ付テソレヲ犯罪ナリトシテ居ル、公認  
競馬ハ別デアリマス、ソレハ法律デ例外ヲ  
開イタノデアアルカラ公認競馬ハ別デアリマ  
ス、併シナガラ其ノ外ノ賭博若シクハ賭博  
類似ノ行爲ハ、刑法ガ儼トシテ之ヲ禁止シ  
テ居ルノデアリマス、デアアルカラ取締ノ局

ニ當ラル、人ハ、地方競馬ニ付テ賭博類似  
ノコトガ行ハル、コトヲ禁止、制止スル責  
任ガアルト思フノデアリマス、荷モ國法ト  
云フモノヲ重ンズレバ、刑法ト云フモノヲ  
重ンズレバ、内務農林兩省令ガ刑法ニ牴觸  
シナイヤウニ取締ヲスル責任ガアルト思フ  
ノデアリマス、其ノ責任ヲ怠ルト云フコト  
ハ即チ刑法ヲ無視スルコトニナル、而シテ  
先達テ來地方競馬ニ關スル御説明ヲ伺ッテ  
モ、又我々ガ實際見タ所ヲ申上ゲマシテモ、  
地方競馬ニ於テハ賭博若シクハ賭博類似ノ  
コトガ行ハレテ居ルノデアリマス、故ニ之  
ヲ整理スルト云フ御説明デアリマス、ソレ  
ハ其ノ通りニ政府ニ於テモ御考ニナッテ居  
ルト思フノデアリマス、ソコノ所デアリマ  
ス、我々ガ贊成シテ公認競馬ト云フモノヲ  
認メテ居ル、其ノ公認競馬ニ於テ賭博ガ行  
ハル、コトニ付テハ我々ハ何トモ申シマセ  
ヌ、ソレニ付テハ色々議論ガアリマセウガ、  
之ハマア我々ハ贊成シタノデアリマスカラ  
是ハ何トモ申シマセヌ、併シナガラ農林省  
内務省ノ省令デ以テ地方競馬ト云フモノヲ  
御拵ヘニナッテ、刑法ノ例外法ニ依ラズシテ、  
事實其處ニ賭博行爲ガ行ハレテ居ルモノソレ  
ハ政府當局モ御認ニナッテ居ル、ソレハ要ス  
ルニ取締ノ任ニ當ル人ガ刑法ヲ重ンジナイ

○政府委員(中村明人君) サウシマス、

カラサウ云フコトガ起テ來ルノデハナイ  
カ、サウ云フ風ニ申シタノデアリマス  
○政府委員(中村明人君) サウシマス、  
次ノヤウニ解釋致シテ宜シウゴザイマスカ、  
モウ一應重ネテ御伺ヒ致シマス、地方競馬ト  
云フモノハ國法ニ照シテ完全法ニ基イテ出  
來タモノデナイカラ、我々ハ此ノ席上ニ於  
テ、此ノ地方競馬ト云フモノヲ議員トシテ  
論議スル限リデナイト云フヤウニ理解シテ  
宜シウゴザイマスカ

○次田大三郎君 サウ云フ譯デアアリマセ

ヌ、地方競馬ト云フモノハ法律ニ基イテ出  
來タモノデナイ、法律ニ基イテ出來タモノ  
デナイ、法律ト云フモノハ議會ノ協贊ヲ要  
スル法律デアリマス、ソレニ基イテ出來タ  
モノデナイ、斯ウ云フコトヲ申シタノデア  
リマス

○政府委員(中村明人君) ソレカラ其ノ、  
之ニ對スル次田サンノ御態度ト云フモノヲ  
ドウ云フ風ニ私共ハ考ヘテ應答シテ宜シイ  
カ、其ノ態度ヲハッキリ示シテ戴キタイト  
思ヒマス

○次田大三郎君 私ハ地方競馬ト云フモノ  
ニ色々弊害ガ起ッテ來ル、是ハ政府當局ガ取  
締ヲヤラナイカ若シクハ取締ヲ十分ニヤラ  
ナイカラ起ッテ來ル事柄デアアル、デ自分デ取

締ヲ十分ニヤラナイデソコニ弊害ヲ生ジテ置イテ、而シテソレヲ救フガ爲ニ、色々弊害ガ起ル……吾々ノ考ニ依レバ色々弊害ガ起ルコトノ考ヘラレル馬票ヲ發行シテ、一面鍛練馬競争ヲ是認スルガ宜シイト云フ御議論ニハ承服シ兼ネル、斯ウ云フノデアリマス

○政府委員(中村明人君) 大體分リマシタ

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御話デ私モ了承致シタノデゴザイマス、其ノ點ハ、國法ト云フ御話デゴザイマシタノデ、省令ト雖モ國法ト云フ廣イ意味ノ法規デアラウト云フコトヲ私考ヘマシタノデアリマスガ、

刑法ト云フ御話デゴザイマス、是ハ又私ノ申上ゲヤウガ別箇デアルト思ヒマス、ソレハ現在ノ地方競馬規則ニ依リマスル景品券付入場券ハ、是ハ賭博ノ程度ニナッテ居ルモノトハ認メラレナイノデアリマス、是ハ射倖行爲ノ取締ト云フコトデ、是ハ次田サンナドノ方ガ御詳シイト思ヒマスガ、内務省モ取締ヲナサツテ居ルコトト考ヘルノデアリマス、唯其ノ實行ノ結果ニ依リマシテ、只今御指摘ノヤウニ、取締ガ不適當ナノデハナイカト云フ御話デアリマスガ、兎ニ角現在ノ事實ト致シマシテハ、色々弊害モアルノデアリマスカラ、之ヲ整理シマ

スト云フコトハ極メテ大事ナコトデアルト、斯ウ考ヘマスト云フコトヲ申上ゲタノデアリマスカラ、其ノ點御了承願ヒタイト思ヒマス

○次田大三郎君 私ノ考ヲ申上ゲマシテ、

ソレニ對スル政府當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス、何故ニ此ノ地方競馬ガ全國ニ百何箇所ニ行ハレタカト申シマスルト、是

ハ私率直ニ申シマスレバ、政黨政治華ヤカナリシ頃ノ政黨ノ弊ガ茲ニ現レタモノト思ヒマス、昨日モ松村君ガ御話ニナリマシタガ、此ノ地方競馬ガ初メテ設ケラレマシタ頃ニハ、政黨員ガ農林大臣ノ所ヘ運動ニ來テ、ドウカ自分ノ所ヘ地方競馬ヲ一箇所殖シテ呉レ、斯ウ云フ運動ニ來ルノデアリマス、ソレハ競馬場ガ出來マスレバ、其ノ邊

ノ地價ガ騰ルトカ、其ノ邊ノ店ガ繁昌スルトカ云フヤウナ、此ノ地方ノ人達ノ要望ガアリマシテ、政黨員ガソレニ動かサレテ運動ニヤツテ來ル、サウスルト大臣ハ、成ルベクサウ云フヤウナコトハシタクナイ、サウ云フ賭博類似ノコトハ擴ゲタクナイト思ヒマシテモ、ソコガ政黨政治ノ弊ノ存スル所デアリマシテ、斷リ切レナイデ、次官局長ト考ヘテ見ヨウデヤナイカト云フヤウナコトデ、段々殖エタノデアリマス、而シテ其

ノ地方競馬ノ衝ニ當ツテ居ル者ハ、今日ハドウカ存ジマセヌガ、其ノ出來マシタ當座ハ地方ノ大多數ノ政黨員デアリマス、政黨ノ支部ノ幹事トカ何トカ相當口ヲ利クコトガ出來ル人達ガ、小遣錢ヲ稼グト申シマスガ、サウ云フコトニ此ノ地位ヲ利用シタ形跡ガアルノデアリマス、サウ云フヤウナコトガ、

地方民ノ要望モアルシ、是ガ出來上レバ小遣取モ出來ルト云フヤウナコトカラ、段々其ノ數ガ殖エテ百何箇所ニナツタノデアリマス、サウシテソレカラ後ハ、整理シヨウト思ッテ骨ヲ折ツテモ、ナカク政黨方面ノ

反對ガアツテ整理ガ出來ナカッタ、是ハ私ガ申ス迄モナク、政府委員篤ト御承知デアツテ、今日之ヲ一舉ニシテ全廢シナイ

デ、百何箇所ト云フモノヲ此ノ五十箇所程度ニ整理シヨウト云フ御苦心ノ存スル點モ、サウ云フ所カラ出テ來タモノデアラウト思フノデアリマス、併シ私ノ考デハ、モウ一步進メテ地方競馬ト云フモノヲスツカリ止メテオシマヒニナツタラ宜イノデヤナイカ、賭博類似ノコトノ伴フ地方競馬ト云フモノヲ全然オ止メニナツテ宜イノデヤナイカ、ソレニハ近頃政黨ガ自戒自肅ヲシテ、政黨ノ迫力ト云フモノガ或意味ニ於テ少クナツテ居ル時機デアリマスルカラ、今日此ノ事

ヲ斷行爲サルノニ一番好イ時機デハナイカト私ハ思フノデアリマス、百何箇所ヲ五十箇所ニ減ジヨウト云フ御努力ハ多ト致シマス、併シナガラ更ニ一步ヲ進メテ公認競馬以外ニ於テハ賭博類似ノコトヲサセナイ、

元來サウ云フコトハ日本ノ刑法、日本ノ競馬法ノ認メテ居ナイ所ナンデアリマスカラ、思ヒ切ツテソコ迄斷行爲サツテハ如何ナモノデアラウカ、ソレコソ非常ナ善政トシテ我

我ハ雙手ヲ擧ゲテ贊成セムト欲スルノデアリマス、其ノ點如何デアリマセウカ

○政府委員(荷見安君) 誠ニ御同情ノアル御言葉デ有難ク拜承致スノデアリマスガ、

私共ノ見マス所デハ、只今ノ程度ニ整理致シマスルコトガ現在ノ狀況カラ見テハ最も適當ナル限度デハナカラウカト思ッテ居リマス、又將來情勢ノ推移ニ依リマシテハ、先程陸軍ノ政府委員カラモ申上ゲマシタヤウニ、漸次ニ減少シ得ルヤウナ情勢ニ立到リマスレバ、更ニ減少シテ宜シイノデアリマスガ、現在ノ程度デハ此ノ程度ニ整理スルコトガ先ヅ最モ大キナ限度デアラウト考ヘテ居ル譯デアリマス

○政府委員(中村明人君) 只今次田委員カラ非常ナ明晰ナル御理由ヲ拜聽致シマシテ、私共非常ニ愉快ニ存ジテ居リマス、全ク私



共ガ此ノ法案ニ出發スル時ノ思想ト云フモ  
ノハ、只今ノ御話ト一言一句違ッテ居ラズ、  
左様ニ考ヘテ進シテ來タノデアリマス、其  
ノ經過ハ申上ゲマセヌ、結局スル所、先程  
來申上ゲマシタヤウナ範圍ニ落著キ、今農  
林當局ノ御説明ノアツタ所ニ政府ハ落著イ  
タノデゴザイマス、重ネテ申上ゲマセヌガ、  
非常ナル明快ナル御理由ヲ戴キマシテ、私  
共過去ノ考ガ非常ニ正シカッタト云フコトモ  
立證セラレマスガ、又斯ク迄御理解ニ相成ル  
ナラバ、現況上此ノ劃期的ナ法案ニ付テハ  
一入御同情ト御理解ガアルコトト私ハ信ジ  
テ一言御禮ヲ申上ゲマス

○次田大三郎君 私ノ質問ハ此ノ程度ニ致  
シテ置キマス

○侯爵四條隆徳君 昨日私、種牡馬ノ能力  
ノ検査ト種馬ノ取得ヲ容易ナラシムルト云  
フ問題ニ付テ御質問致シマシタガ、一點ダ  
ケテ承シ得ナカッタ點ガアルノデアリマス、  
ソレニ關聯致シマシテ只今御質問ヲ御許シ  
願ヒマス、之ニ付テ公認競馬ハ、速歩競走  
ノ廢止ト共ニ中間種馬ノ能力ヲ檢定スルコ  
トガ出來好ツタ、此ノ鍛鍊馬競走ト云フモ  
ノガ、軍馬ノ「トレーニング」ト云フモノニ  
變化スルコトニ依ッテ、矢張り中間種ノ種牡  
馬ノ選擇ニハナラナクナツテシマッタ、之ニ

付テ昨日、輕種ハ公認競馬ニ依ッテ能力ヲ檢  
定シタ後ニ種馬トシテ御採用ニナル、中間  
種ハ交配シタ後ニ育成所又ハ種畜場デ能力  
ヲ檢定スルト云フヤウナ御説明デ、其ノ意  
ヲ了承シテ差支ナイト云フ御話デアッタノ  
デアリマス、サウ致シマス、中間種ハ其  
ノ能力檢定ノ方法ガ色々面倒デアアル、輕種  
ハ非常ニ簡單デアアルカラ、競馬ヲヤラシ、  
ソレヲ購入シテ宜シイ、中間種ハ、其ノ能  
力ヲ色々複雑ナ方法デ政府ノ手ニ於テ檢定  
シタ方ガ便利デアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ  
差支ナイノデゴザイマセウカ

○説明員(佐々田伴久君) 公認競馬ニ於テ  
キシテ、輕種ヲ鍛鍊シ能力ヲ檢定スルト云  
フコトニ付キマシテハ、是ハ申上ゲル迄モ  
ナイ、中間種ノ種馬ヲ作りマスル種牡馬ニ  
付テ、必ズシモ競馬法ニ依ル競馬等ニ於テ  
能力ノ檢定ヲシテ、其ノ中カラ優良ナモノ  
ヲ選ツテ種馬ノ改良ニ之ヲ使フト云フコト  
ニ付キマシテハ、今回ノ馬政計畫ニ於テ種  
馬ノ改良ニ對スル要望ガ非常ニ變ッテ參リ  
マシタヤウナ點カラ、不適當デアアル、他ノ  
方法ニ據ルト云フコトヲ昨日申上ゲタノデ  
ゴザイマスガ、何故是等中間種ノ種馬ヲ改  
良スルノニ、競馬法ニ依ル所謂競馬ニ於テ  
能力ノ檢定ヲシテ之ヲ使フトコトガ不適當カ

ト申シマス、兎角此ノ速歩競走等ニ於テ  
瞬間速度等ヲ争フヤウナ仕組ノ能力檢定ヲ  
行ヒマス、ドウシテモ此ノ種馬ノ種馬ニ  
スルヤウナモノガ輕化シテ來ル、輕クナツテ  
來ル、寧ロ種馬ノ改良ノ目標トスル體幅骨  
量ニ富シタ種牡馬ヲ得ルト云フヤウナ方カ  
ラ逆行シテ來ルト云フヤウナ反對關係デ、  
餘リ此ノ全國ノ種馬資源ト云フモノ  
ヲ輕化スルヤウニ誘導スルコトナク、實質  
的ニ種馬ノ種牡タリ得ル優良ナル體幅骨量  
ニ富シタ種馬格ノ候補種牡馬ヲ選リマシ  
テ、サウシテ之ニ合理的ノ鍛鍊ヲ加ヘ、只  
今ノ輕イ車輛ヲ種カシテ能力ヲ檢定スルト  
云フヤウナ方法ニ依ラズ、相當重イ所ノ車  
輛等ヲ種カセマシテ、其ノ能力ヲ斷定シ檢  
定スル、唯其ノ檢定ノ方法ガ、多數人ノ居  
ルヤウナ面前デ一著二著ヲ争フト云フヤウ  
ナ方法ハヤリ得ナイノデアリマス、サウ  
モ、現在國ノ種馬育成所等ニ於キマシテ  
ハ、大體二歳デ地方カラ買ヒマシテ、サウ  
シテ四歳ノ秋迄育成スルノデアリマス、三  
歳ノ秋頃カラ調教ニ取掛リマシテ、四歳ノ  
秋ニ於キマシテ能力檢定、競馬ニ依ルヤウ  
ナ方法デハアリマス、持久力トソ  
レカラ種馬力ト云フヤウナモノヲ具サニ審  
査致シマシテ、寧ロ競馬法ニ依ル競馬ニ於

テ中間種ヲ檢定スルヨリ以上ノ合理的ナ方  
法ニ依ッテ、檢定スル方法ガアルノデアリ  
マスカラ、將來ハ斯ウ云フ方法ニ依ッテヤ  
ルコトヲ適當ト認メマシテ、公認競馬ノヤ  
ウナ競馬ニ於テ能力ヲ檢定シテ行クト云フ  
コトハ不適當ダト云フコトデ、一般ノ種馬  
ノ種馬資源ヲ得ヨウト云フ考ヲ持ツニ至ッ  
タ次第デアリマス

○侯爵四條隆徳君 サウ致シマス、中間  
種ノ能力ノ檢定方法ハ、非常ニ厄介デア  
ル、輕種ハ左程厄介デナイ、斯ウ云フ風ニ  
了解シテ差支ナイノデゴザイマセウカ

○説明員(佐々田伴久君) 別ニ厄介ガア  
ル、厄介デナイト云フ見解デハナイノデゴ  
ザイマシテ、輕種ハ競馬ニ依ルニアラザレ  
バ能力ノ優秀ナモノヲ取得シ得ナイト云フ  
コトガ、大體各國ノ永イ歴史ガ證明シテ居  
ルノデアリマス、從ッテ我が國ニ於テモ競  
馬ニ依ッテ輕種ハ優良ナモノヲ造ッテ行キタ  
イ、取得シタイト云フ考カラ發足シテ居ル  
譯デアリマス

○侯爵四條隆徳君 競馬ガ、勿論英國ニ於  
テ競馬ガアツタガ故ニ、此ノ三百年間ニ於  
テ「サラブレッド」ナル一種ガ創造サレタ、  
創設サレタト云フコトハ諒解出來ルノデア  
リマス、ソレハ競馬ヲ走ル馬、先

程馬券ヲ發行スルト馬ガ眞劍ニ走ルト云フ御話ガアリマシタケレドモ、馬ハ賞金ガ多イカラ餘計走ル、客ガ大勢觀テ居ルカラ一生懸命ヤルト云フモノデハナク、ソレハマア馬主デアルトカ騎手ハソレニ釣ラレテ努力スルコトハ無論デアリマセウケレドモ、馬自體トシテハ競馬ガ、「サラブレッド」ニ及シタ所ノ好イ影響ト云フモノハ、競馬ガアル故ニ「サラブレッド」蕃殖ガ盛トナツタコトハ事實デアリマスケレドモ、直接馬ノ改良ニ貢獻シタ所ノモノハ、比較的短距離ヲ際時ノ速度デ馬ガ走ルノヲ檢定シテ優劣ヲ争フト云フコトニ外ナライヤウニ考ヘラレルノデアリマスケレドモ、此ノ競走馬ノ改良上競馬ガ直接馬ニ及シタ好イ影響ト云フモノハ、此ノ一點ダケノヤウニ考ヘテ差支ゴザイマセウケルカ

○説明員(佐々田伴久君) 輕種ガ競馬ニ出マシテ、サウシテ能力ヲ檢査シテ改良ニ資スルト云フコトハ、是ハモウ固ヨリ申上ゲル迄モナイノデアリマス、ソレ等ノ結果ト致シマシテ他ニモ色々ナ効果ガアルノデアリマス、ト申シマスルノハ、競馬法ニ依ル競馬ノ如キニ於キマシテハ、相當ノ賞金ガ得ラレルト云フコトニナリマスレバ、サウ云フヤウナモノヲ飼養スル所ノ者モ多クナ

ル、從ツテ此ノ生産ニハ相當ノ資金ヲ要シ經驗ヲ要シ、多額ノ金ガ掛ルノデアリマス、生産地ニ於キマシテハ馬ノ値段ガ高クナルト云フヤウナ關係カラ、此ノ輕種ノ生産ヲ保護スル、又優良ノモノヲ競ッテ造ルヤウニナル、サウシテ從來補助金競馬時代ニ於テ見ル如ク、競馬ヲヤルコトハ資産ヲ傾ケルト云フヤウナ關係カラ、種馬産地ニ於テハ段々飼養者ガ減ルト云フヤウナコトガアツクノデアリマスガ、サウ云フヤウナコトモナク、所要ノ生産數ヲ維持シテ、而モ優良ナモノヲ取ルト云フ點ニ於キマシテモ相當效果ガアラウト思ヒマス

○侯爵四條隆德君 只今承リマシタ競馬法ニ依ル競馬ヲヤレバ賞金ガ相當ニ取レル、ソレニ依ツテ馬主モ一生懸命ヤルト云フコトハ事實デアリマシテ、誠ニ同感ナノデアリマスガ、茲ニ中間種ヲ購入シ能力檢定ヲ色々ナ方法ニ於テ政府デスルガ如クニ、矢張り輕種モ購入シ檢定ヲ育成所ノヤウナ所デヤルト云フ風ニ致シマシタナラバ、賞金モ要ラナイシ、八百長モアリマセウシ、馬場モ恐ラク一箇所デ差支ハナイ、而モ其ノ種畜ノ能力ヲ檢定スルト云フコトト、檢定後ソレヲ種馬ニ採用スルト云フコトニ對シテ、半血、即ち中間種ニ於テモ輕種ニ於テ

モ、同様ノ方法ヲ執ツタ方ガ統一ガ取レハシナイカ、斯ウ云フ考ニナルノデアリマシタガ、輕種ニ於テモ矢張り競馬ニ依ラズ購入後能力ヲ育成所ニ於テ檢査スル、其ノ方法ガ、二歳デ購買シテ四歳迄育成スルト云フヤウナコトニ對シテモ統一シタ仕事ガ出來ルノデ、便利デハアルマイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付テ如何デアリマスカ、チヨット……

○説明員(佐々田伴久君) サウ云フ方法デ輕種ノ育成、鍛鍊、供給ガ出來ストハ申上ゲナイノデアリマス、ガ併シ矢張り競馬ニ依ツテ得ルコトガ、育成所等ニ於テ育成スルヨリモ、輕種ニ關スル限りハ、最良ノ方法ト考ヘテ居リマス

○侯爵四條隆德君 此ノ種畜ノ選擇方法ガ、中間種ト輕種ト非常ニ根柢カラ違フコトニ付テハ、此ノ程度デ私ノ質問ヲ打切りマス、但シ中間種ガ今度ハ競馬ヲヤラズシテ購入後檢定ヲスルト云フ方法ヲ、育成所ト種畜場ニ分ケテヤルヤウナ御話ガアツタノデアリマスケレドモ、此ノ檢定ヲスル方法ハ、既ニ全部完成ヲシテ居ルノデアリマセウカ、未完成ナノデアリマセウカ、此ノ點ヲ一ツ……

マア色々トアリマセウガ、只今ノ所デハ育成所ノ方デマア大體合理的ノコトヲヤツテ居リマス、尤モ科學的ノ、血液檢査トカ色々細カイ科學ヲ應用シタ所ノ能力檢定法ハ、只今ノ所デハヤツテ居リマセウ、ガ併シ馬ノ試驗研究ニ關シマシテハ、幸ヒ明年度ノ豫算ニハ少額ナガラ豫算ヲ計上シテアリマスカラ、ソレ等ノ能力檢定ニ關スル科學的ノ方法ニ付テハ研究スルコトニ相成ツテ居リマス

○侯爵四條隆德君 今ノ能力ヲ科學的ニ見ル方法ヲ御研究ニナルト云フコトハ、此ノ馬政計畫ノ第六項ニ載ツテ居リマシテ承知ハ致シテ居リマスケレドモ、現在ノ育成所竝ニ種畜場ノ設備ト云フモノハ、現在國有種馬牧場デ生産サレタ馬ニ對スル能力ノ檢定方法ニ對シテノミ設備サレテ居ルノデアツテ、今度此ノ法案ガ實施サレルニ付キマシテハ、今迄ト變ツテ全部購入馬ノ能力ヲ檢定シナケレバナラスコトニナルノデアリマスケレドモ、此ノ購入後、民間カラ買上ゲタ種牡馬、候補馬ニ對スル能力ノ檢定ヲスルト云フ設備ハ、既ニ完成シテ居ルノデアルカ、或ハ未完成デアルカ、其ノ點ヲ……

○説明員(佐々田伴久君) 只今申上ゲマシ

タヤウニ、科學的ノ檢定方法ト云フヤウナモノニ付キマシテハマダ普及シテ居リマセヌ、種牡馬能力鍛鍊トカ、或ハサウ云フヤウナ檢定ノ方法等ニ付キマシテハ、今後ノ研究ニ待タネバナラスト思ヒマス

○侯爵四條隆德君 私ノ伺ツタコトハ、此ノ科學的ノ方法以外ノ方法ニ付テ、新規購入馬ニ對スル、是カラ種馬ヲ澤山中間種ヲ御買ヒニナツテ、ソレニ付テ買ツテカラ能力ヲ檢定スルト云フ其ノ檢定方法ガ、新シク補充サレル所ノ今後ノ買上馬ニ對スル科學的以外ノ檢定法、從來ヤツテ居ル檢定法ノ設備ガ全部完全ニ出來テ居ルカ、或ハ未完成デアリカト云フ點ニ付テ伺ツタノデアリマス

○説明員(佐々田伴久君) 分リマシタ、種馬育成所ノ如キ國ノ施設ニ於テハ是ハ大體完備シテ居リマス、其ノ他御料牧場等ニ於キマシテモ……、ガ併シ昨日申シマシタ地方廳所管ノ種畜場トカ、或ハ種馬育成所ニ於キマシテハ、國ノ設備程完備シテ居リマセヌノデ、今後助成等ニ依リマシテ、國ノ施設ニ近イヤウナ施設ヲサシタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○侯爵四條隆德君 此ノ種馬育成所一ツデハ、勿論今後此ノ法案實施ト共ニ檢定方法ヲ失フ所ノ中間種ノ能力檢定ト云フコト

ハ、一箇所デハ無論ムヅカシイ、種畜場デハ完全ナル設備ガマダナイト云フコトニ付テハ能ク了承致シマシタ、併シ此ノ軍馬資源保護法案ガ實施サレ、バ、直チニ此ノ檢定法ト云フモノガナケレバナラストモト考ヘルノデアリマスルケレドモ、此ノ軍馬資源保護法案ノ實施ニ依ツテ直チニ民間カラ購入スルト云フ種牡馬ニ對スル檢定法、之ガ完成サレタ曉ニハ實施シテモ宜シイケレドモ、ソレガ未完成デアルト云フ即チ現在ノ設備ニ於テハ、中間種ノ購入ヲ檢定シテ使フコトニ不十分デアルト云フヤウニ今御話ヲ伺ツタノデアリマスルガ、ソレニモ拘ラズ、直チニ此ノ法案ヲ實施シテ、中間種ノ能力檢定ト云フモノニ缺クル所ヲ生ズルト云フヤウナコトハ如何ナ譯デアルカ、此ノ點ニ付テ伺ヒタイ

○説明員(佐々田伴久君) 今軍馬資源保護法ト仰シヤイマシタガ、私ハ種馬統制法ト思ヒマスガ、種馬統制法ニ於キマスル此ノ檢定ト云フ文字ハ、大體此ノ檢査ト云フヤウナ意味デアリマシテ、競馬法ニ依ル競馬規定能力ヲ檢定スルト云フヤウナ意味トチヨット違フノデアリマス、ソレニハ大體ノ檢査標準ヲ定メマシテ、乘馬、鞍馬、其ノ他小格鞍馬ヲ生産スルニ適當ナル候補種

牡馬デアルトカ、或ハソレ等ヲ造ル候補優良種牡馬デアルトカト云フヤウナ檢査ヲスル譯デアリマス、ソコデ資格ヲ備ヘタモノガアリマスレバ之ヲ指定致シマシテ、サウシテ之ニ助成ヲシテ行カウト云フ譯デアリマス、最前カラ申上ゲマシタ此ノ種牡馬、候補種牡馬ノ鍛鍊シタ後ノ能力檢定デアリマスガ、是ハ種馬育成所ノ如ク普及完備ハシテ居リマセヌガ、併シ大體御存ジノヤウニ二歳デ買フト致シマシテモ、先ヅ三歳ノ秋頃迄ハ是ハ育成ニ重點ヲ置カナケレバナラナイ、三歳ノ秋頃カラ初メテ調教ヲ致シマシテ、サウシテ能力ヲ鍛鍊シ、鍛鍊ヲ了ヘタ後ニ於テ、四歳ノ秋大體ノ能力ヲ比較シテ優劣ヲ決メマシテ、サウシテ馬格モ良シ、能力ガ相當デアルト云フヤウナモノヲ選ビマシテ、四歳或ハ五歳カラ種牡馬トシテ活用スル譯デアリマス、大體ハ最初ハ乘馬調教デアアル、次ニ鞍曳力等ヲ見マスル爲ニ車輛、ソレモ荷馬車ノヤウナ輕イモノデハナク、相當ノ重量ヲ有ツタ車輛ヲ備ヘ付ケサセテ、鞍曳能力等ヲ併セテ見ヨウト云フヤウナ能力鍛鍊シテ又檢定ヲヤラウスウ云フ譯デアリマス

○侯爵四條隆德君 サウ致シマス形式ニ於テハ、能力ヲ檢定スルト云フコトヲ主體

ニシテ、御採用ニナリマス中間種ニ於テハ、檢査ヲスル、能力カラ全ク離レタ檢査ト云フコトニ付テノミ、種畜ヲ購入スルト云フ方法ヲ、先ヅ以テ御執リニナルノデアリマスカ、此ノ點ニ付テ……

○説明員(佐々田伴久君) 其ノ通りデアリマス、大體種馬統制法ノ第四條デアリマス、二歳ノ騾羅前、馬ノ分散スル前ニ於キマシテ、將來種牡馬タリ得ル資質ノモノヲ見テ、合格スルナラバ之ヲ候補種牡馬ニ指定スルトカ、種畜場ノ方ハ同ジク二歳ノ全國ノ牝馬ノ總テニ付キマシテ、優良ナモノガアレバ之ヲ選ビ出シマシテ、サウシテ合格スルモノヲ候補優良種牡馬トシテ指定スル、サウ云フヤウナ關係ニナツテ居リマス

○侯爵四條隆德君 種馬統制法ニ關スル今ノ御説明ハ十分了承致シマシタ、私ノ伺ヒタイノハ軍馬資源保護法案ガ實施セラレマスト、直チニ種畜ノ中間種檢定方法ヲ、從來ノ方法ヲ全ク失フノデアリマス、結局民間カラ買上ゲタ中間種ヲ、結局ノ所ハ今ノ大事ヲ育成スル、三歳カラ四歳迄育成スル、其ノ後ニ之ヲ能力檢定ヲ其ノ馬ニ對シテ實施スル、サウスルト今迄ヨリモ育成所、種畜場ガ、新規ニ購入スル所ノ此ノ種馬ニ對シテ、檢定ノ實施ニ對スル設備ガ完全デナ



ケレバナラス、要スルニ今迄國有種牡馬ノ或一定數ニ對シテ能力ヲ檢定シタノデアルケレドモ、今度ハサウデナシニ、今迄ハ競馬カラハ能力ノ分ツテ居ルモノヲ買ツテ居タガ、今度ハ今御話ノ如ク眼で見タ檢査ダケデ相當ノ馬ヲ、多數ノ馬ヲ御賞ヒニナル、之ニ付テ檢定ヲ施サズシテ、サウシテ其ノ能力ノ優秀ナルモノヲ使フト云フヤウナ御話ナノデアリマスケレドモ、色々伺ヒマスト育成所以外ノ種畜場ナド澤山動員セネバナラヌト云フ話ニ拘ラズ、之ニ對スル種畜場ノ設備ト云フノハ未だ完成デアアル、サウスレバ此ノ種畜場ノ設備ガ完全ニ馬ノ能力ヲ檢定スル方法ニナル迄、所謂軍馬資源法案ヲ實施スルノハ少シ危險デハアルマイカ、斯ウ云フヤウナ考ガアルノゾ、大凡何時頃迄ニ此ノ種畜場ノ選定方法ト云フモノガ完成スル御見込デアアルカドウカ、此ノ點ヲ……

○説明員(佐々木健久君) チョット申上ゲテ置キマスガ、此ノ競馬法ニ依ル競馬デ從來速歩競争ヲヤツテ居タノデアリマスガ、一體何頭馬ガ出テ居ルノカ、種馬ヲ取得シテ居ルカト云フコトヲ申上ゲナイト、コンガラガッテ來ルヤウデアリマスガ、大體從來年々此ノ速歩競走ニ出ル馬ハ三百頭前後ノ

モノデアリマス、而モソレハ牝牡ヲ合セタ數デアリマス、其ノ中カラ幾ラ種牡馬ヲ取得シテ居タカト云フト、其ノ中多イ所デ五六頭位ノモノデアリマス、殆ド問題ニナラナイ數ナンデアリマス、而モソレハ「アメリカン・トロッター」系ノモノデアリマス、最近「トロッター」ノ出走ヲ禁止シタノデアリマスガ、從來モ多クハ「トロッター」系統ヲ出シマセズ、寧ロ重乘馬型ノモノガ多クッタノデアリマス、輓馬ノ種牡用トシテ不適當ナモノガ多イノデ今回速歩競走ヲ止メテシマツタ、競馬法ニ依ル競馬デサウ云フ輓馬ノ種牡馬ヲ取得スル必要ハナイデヤナイカト云フヤウナ關係カラ、合理的方法デ種牡馬ヲ取得シヨウト云フノデ、競馬カラ止メタノデアリマス、輓馬ノ種馬ハ非常ニ多數要ルノデアリマシテ、從來モ必ズシモ競馬カラ能力檢定ヲシテ採ツタモノヲ輓馬ノ種牡馬トシテ使ツテハ居ナイノデアリマス、從ツテ今回競馬法ニ依ツテ能力檢定ヲシナイト申シマシテモ差支ハナイ譯デアリマス、寧ロ從來ノ輓馬ノ種馬ヲ鍛鍊シテ居タ其ノ方法ヲ積極化致シマシテ、成ルベク優良ナ輓馬ヲ得ルヤウニ力ヲ注グガ必要ダト存ジマス、競馬法ノ方トハ、殆ド問題ニナラヌ程關係ガナイノデアリマス

○侯爵四條隆徳君 能ク意味ニ付テ了承致シマシタ、實際ニ於テ競馬法ハ、種畜ノ選定能力檢定ニ非常ニ重要ナ關係アルカト了承シテ居タノデアリマスケレドモ、中間種ニ付テハ、從來トテモ五頭乃至六頭ト云フコトニナレバ、中間種ニ對スル能力ノ檢定方法ト云フモノハ、之ニ對シテ競馬ハ相當遠ザカッテ居ルト云フ、從來トテモ遠ザカッテ居ルト云フコトニ考ヘラレルノデアリマスガ、サウスルト結局競馬ハ「サラブレッド」種牡馬二十頭ニ對スル檢定方法ト云フコトノ趣意ニナルヤウニ考ヘルノゾ、私モソレニ付テ資料ヲ二回目ニ要求シテアルノデゴザイマス、其ノ意味ハ、私ノ要求シタ資料ハマダ頂戴シテ居リマセスケレドモ、此ノ要求シタ資料ハ、競馬ノ男ノ馬、種牡馬二十頭ヲ採用サレタ、サウ云フヤウナ合格ニナッタ馬ハ意味ガアルノデアリマスケレドモ、不合格デアッタト云フ馬、是ガマア非常ニ多イ、是ガ競馬ガアッタ爲ニ非常ニ有效ニ世ノ中ニ使ハレテ居ルカ、或ハ二十頭採ツテアトハ掃キ棄テラレタノデアアルカト云フコトヲ知リタカッタノデアリマス、即チ競馬ハ二十頭ノ馬ニ對スル檢定ノ方ト云フノ以外ニ不合格デアッテ世間ニ送り出サレタ所謂引退馬ト云フモノモ、意味ガアルコトニ使ハレ

テ居ルカドウカ、之ニ依ツテ競馬ノ男ノ馬ニ對スル重要性ト云フモノガ相當支配セラレハシナイカ、ソコデ此ノ調査ノ書類ヲ戴キタイ、斯ウ考ヘタノデアリマスケレドモ、ソレヲ戴イテモ日ニチモアリマセスカラ、此處デ概略御説明ヲ願ヒタイノデアリマス  
○政府委員(伊藤莊之助君) 公認競馬デ選定スルモノハ、二十頭ヲ選ビ出スノニ要スルノカト云フ御話デアリマスケレドモ、公認競馬デ指定致シマスモノハ、種牡馬ダケデアリマセズデ、種牝馬モ此ノ前申上ゲマシタ通り指定致シマス、是カラ軍馬ヲ選定シテ居ルノデアリマス、ソレカラ公認競馬デ走ツテ居タ馬ガドウ云フ工合ニナルカト云フヤウナ御尋デアリマシテ、多少調ベテ見マシタケレドモハッキリシタコトガ分ツテ參リマセヌ、大體使役馬デアルトカ、乘馬デアルトカ、騎手ノ講習用ニ使フ馬デアルトカ、サウ云フ風ノモノデアリマシテ、其ノ他死亡スルモノモ勿論ゴザイマス、勿論地方競馬ニ參ルノモ相當アルト思ヒマス  
○侯爵四條隆徳君 ソレニ付テ引退後ノ馬ノ成行ト云フモノヲ大體了承致シマシタ、使役馬ト乘馬ト騎手ノ講習馬ト云フモノデアアルナラバ、競馬ガアッタ爲ニ斯ウ云フ風ノ

馬ニ非常ニ便利デアル、取得ニ便利デア  
ト云フコトニハ、少シ遠イヤウニ考ヘル、  
使役馬ハ産地カラ直接取ルコトガ出来ル、  
乗馬ハ無論ノコトデ、競馬デ色々イジクッタ  
後乗馬ニスルノハ相當困難デアル、騎手ノ  
講習用ノ馬ト云フモノハ全ク數ガ少イ、勿  
論死ンダ馬ハ少イ、私ノ伺フノハ、競馬ヲ  
ヤツタ爲ニ此ノ種馬ニ不合格シタ大部分ノ  
馬ガ、非常ニ有效ニ使ハレテ居ルト云フ方  
面ガアルカナイカ、此ノ點ヲチョット伺ヒ  
タイ

○政府委員(伊藤莊之助君) 牡馬ノ方ハ勿  
論蕃殖地ニ還元スルノガ相當アル譯デアリ  
マス、種牡馬ニ採用セラレズニ終リマシタ  
牡馬ニ付キマシテハ、是ハ甚ダ不經濟ナモ  
ノデアリマスケレドモ、餘リ良イ方面ニ使  
ハレテ居ラナイモノガアルト思ヒマス

○侯爵四條隆徳君 只今ノ御説明ニ依リマ  
シテ、競馬ハ二十頭ノ種牡馬ニ對スルコト  
ハ非常ニ種畜ノ撰擇トシテ必要デアルガ、  
不合格馬ハ競馬ニ依ツタ爲ニ有益ニ使ハレ  
テ居ラヌト云フヤウニ了承致シタノデアリ  
マス、今牝馬ノ話ガアリマシタノデチョット  
牝馬ニ付テ伺ヒタイト存ジマス、先般カラ  
御話ガアツタヤウニ、牝馬ハ能力ノ檢定ヲス  
ル、或ハ「トレーニンング」ヲスル、然ル後ニ

之ヲ蕃殖ニ供スルト云フコトガ必要デアラ  
ウ、只今モ牝馬モ競馬ノ上ニ於テ蕃殖牝  
トシテノ重要ナ役割ヲスルヤウナ御説  
明ガアツタノデアリマス、矢張り私ノ考  
トシテハ蕃殖用ニ供セラレル牝馬ノ中、  
大部分ノモノハ中間種デアルト存ジマス、  
サウシテ中間種ハ今度ハ公認競馬カラ  
速歩競走ノ廢止ト共ニ姿ヲ消ス、而モ  
今後此ノ蕃殖牝ニナラウト云フ優良蕃殖牝  
馬ハ、軍用保護馬デアリ得ナイト云フヤウ  
ニ此ノ規則デハナツテ居ル、サウスレバ此ノ  
蕃殖牝馬ノ大部分デアル所ノ雜種、中間種、  
混血種、サウ云フヤウナ牝馬ガ、而モ此ノ  
中間馬ガ能力本位ニ是カラ一種ノ固定ヲヤ  
ラウト云フノニ先ダツテ、輕種ノ蕃殖牝馬ヲ  
斯クノ如ク重大視スル以上ニ、此ノ中間種  
ノ種ニ使フ前ノ「トレーニンング」ト云フコト  
ハ非常ニ重大デアラネバナラス、ソレナノ  
ニ是ハ從來ノ地方競馬、今後ノ公認競馬カ  
ラ姿ヲ没スルト云フコトハ、此ノ中間種ノ  
蕃殖牝馬ヲ能力本位ニ生産シヨウト云フコ  
トニハ少シ遠イノデハナイカト云フ疑ヲ  
持ツテ居ルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ、  
今後蕃殖牝馬ノ中間種ノ大部分デアル所ノ  
雜種馬ノ、種ニ使フ前ニ「トレーニンング」シ  
テ行カレルヤウニ取計ラツテ行クカト云フ

コトヲ、一應御説明ヲ伺ヒタイト思ヒマス  
○説明員(佐々田伴久君) 中間種ノ生産用  
ニ使ヒマス蕃殖牝馬ノ「トレーニンング」デア  
リマスガ、是ハ特殊ノモノニ付キマシテハ  
是ハ無論種牡馬ト同様ノ方法ニ依ツテ能力  
ヲ鍛鍊シ檢定シテヤル必要ガアルト思フノ  
デアリマス、併シ多數ノコトデアリマスノ  
デ、又農家經濟等ノコトモ考ヘナケレバナ  
リマセヌノデ、大體使役シ旁、育成シ鍛鍊  
ヲシテ參リマシテ、サウシテ蕃殖ニ之ヲ使  
フト云フコトニ相成ルト思ヒマス、尤モ特  
殊ノモノト申シマシタノハ、種牡馬ヲ作ル  
種牝馬、或ハ專屬部隊所要ノモノヲ造リマ  
ス種牝馬ノ一部ニ付キマシテハ、矢張り種  
牡馬ト同様ノ鍛鍊ト云フコトニ付テ將來考  
慮シナケレバナラスト考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵溝口直亮君) 本日ハ此ノ程  
度ニテ散會致シマス、明日ハ午後一時半ヨ  
リ開キマス

午前十一時五十三分散會  
出席者左ノ如シ

- |      |      |     |
|------|------|-----|
| 委員長  | 伯爵溝口 | 直亮君 |
| 副委員長 | 男爵千田 | 嘉平君 |
| 委員   | 侯爵西郷 | 從徳君 |
|      | 侯爵四條 | 隆徳君 |

政府委員

説明員

- |        |        |     |
|--------|--------|-----|
| 陸軍少將   | 中村     | 明人君 |
| 農林參與官  | 林      | 讓治君 |
| 馬政局長官  | 荷見     | 安君  |
| 馬政局事務官 | 伊藤莊之助君 |     |
| 馬政局技師  | 佐々田伴久君 |     |

- |          |     |
|----------|-----|
| 子爵高倉     | 篤麿君 |
| 子爵曾我     | 祐邦君 |
| 子爵西尾     | 忠方君 |
| 大島       | 健一君 |
| 宇佐美勝夫君   |     |
| 堀切善次郎君   |     |
| 男爵關      | 義壽君 |
| 男爵佐藤達次郎君 |     |
| 次田大三郎君   |     |
| 金杉英五郎君   |     |
| 高島       | 順作君 |
| 三橋       | 彌君  |
| 宇野       | 勇作君 |
| 米原       | 章三君 |



昭和十四年三月十七日印刷

昭和十四年三月十八日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局